

山村極大和名所記

千厓文庫

文庫24

A 962

9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4

文庫  
A962



大和名所記

大和國寺社方  
本宮宗廟付  
寺領金式付  
大和國十五郡圖  
所給金居城付  
并所給屋敷付



# 大和國五十郡之圖



大和國ハ八十郡東西の平地凡ハ百里余南北の平地凡ハ百里  
 境より西古河川と九里余平地の教を方七十九百平  
 九百五十歩ある一五乃水東南の河教凡三百歩  
 丁も教の町大なる系より南初教はもと北二町の内  
 寺塔其仁其社名不同名も多し。○桑良の内  
 東なる八丁方七寺あり人聖武天皇の御教を言ふ三  
 尺寺の教如く其座像も同宗有花嚴三遍八宗兼學  
 寺教式子二百を石田寺余二月朔日分同十百とてつたの  
 おこるひる三月堂の半王聖武天皇社宝物多天平勝室  
 え年分延喜元年丁卯の年と凡ふ二十二年に成る  
 ▲猶社中意社天皇右姫御神元社功置右同若宮社  
 仁德天皇社約多と其室多し



うろ八朔と候まうと云病入心候よて病いふと云は  
室生山室生寺弘法大師乃用基なる地蔵八幡  
宗多々律宗山持より會式三月廿一日奉りより會  
すべし乃方

▲龍馬峰山竹林寺なるる赤僧なる書院なる  
宗有律宗山林多し一寺に八里中南三痛を置きた  
雲雀山紫雲菴なる海路途中に候控られし路の  
ありありと長より十里なりと云ふ乃奥山より  
▲豊山長老寺に徳道上人の用基なる式太夫の十面観音  
観音天照太神右春日大明神宗なる寺外三百石  
観音用帳令黄令一牧を塔雲佛其社其宗なる山林  
多し小池の傍に六坊に化すなり六百石あり

▲吉野山金峯山寺役行者乃用基なる式太夫の  
王持現宗なる寺領より石を塔其山に伏せん  
山林坊舎名物名も同に多し一山に伏せん  
溪山ぬき寺に社を藏冠宗なる天宗寺なり  
石を塔其社其山に多し坊舎又捨り余宗なる  
より七里梯井村分々丁乃坂女に捨り  
▲壺坂山南に花寺なる秘仏の釈世音宗なる寺領  
百石を塔坊舎に多し一寺に八里中なる取山の  
▲忍寺東光山就西寺七重れに儀例僧正乃用基  
中なる佛也と稱観音宗有と云ふ式持石山林多  
し會式女より人役よりと云ふより六里中より  
▲播磨山山持より寺の立効也と云ふ二歳と云

亦又嚴山造像其弘靈社其四等のと山林より  
 ▲飛鳥寺なる釈迦宗なるを首弘飛鳥なるは弘法より  
 ▲香久の寺なる文殊大士宗なるを弘百石寺山林  
 坊舎実物多し一寺なる弘法寺余よりなり  
 ▲何部山万教寺なる文殊大士宗なるを弘法よりなり  
 斗き社坊舎山林あり一寺なる弘法寺余よりなり  
 ○南都より西山よりなり

▲真弓山長久寺孝謙天皇は弘法なるを弘法よりなり  
 真言山林よりなり社坊舎あり一寺なる弘法よりなり  
 ▲鼻高山靈山寺一行基なるを弘法よりなり  
 宗有なるを弘法よりなり坊舎山林多し  
 ▲平尾山小倉寺役乃小倉建なるを弘法よりなり  
 ▲船山山宝山寺なり一寺なる弘法よりなり

生馬大明神往馬坐伊古麻都古神也樓門迴廊未社等山林あり  
 神夏八月十日大まほりのりく一寺なる弘法よりなり  
 ▲中野竹林寺なるを弘法よりなり文殊律宗山林あり  
 ▲鴻巣山寺なるを弘法よりなり一寺なる弘法よりなり  
 ▲矢面金剛寺天武天皇よりなり弘法よりなり  
 山林寺社實地坊舎あり一寺なる弘法よりなり  
 ▲横手寺なるを弘法よりなり一寺なる弘法よりなり  
 ▲補陀山松尾寺なるを弘法よりなり一寺なる弘法よりなり  
 ▲伏見の寺なるを弘法よりなり一寺なる弘法よりなり  
 ▲信貴山朝護國孫子寺用山大師よりなり弘法よりなり  
 坊舎實地山林あり一寺なる弘法よりなり

▲正山當麻寺なるを弘法よりなり一寺なる弘法よりなり  
 ころく中なるを弘法よりなり一寺なる弘法よりなり

高月移り信養寺と云ふ或名而是社坊舎宝如也云々余ひつり  
葛城山金剛山寺用山役行者なるやうに并ふ動産王の云宗  
六坊と云ふやうなるやうなる或月世の同格なるにげ地なるやうなる八ひり  
金剛山寺殿は名寺なる石佛のころくわさとしなるやうに  
なりと云ふ寺なるやうなる山林ぬらうと云ふ所なり

○南郊より南平地

高月山日毫寺なる人もそつ僧なるわきと律宗なる  
平石寺塔山林ぬ二月八日つ切經舎なるやうなる下宿なる  
あまると云ふやうなる社一の殿なる次社二殿なるを以て今三殿  
わきと律四殿なりと律白にさでなるやうなる千丁余もの方之  
常盤寺律宗の地蔵をそのめあつたるやうなる建ちなるやうなる  
本林本光の寺なるやうなる宗ちこれけのやうなるやうなる  
在る山本光の寺なるやうなる建ちなるやうなるやうなるやうなる

ちこれけのやうなる三石寺なるやうなるやうなるやうなるやうなる  
希留大社多のきりしと云ふ人も石希留大社鬼神社なりと云ふ  
山同新うらひ平四つや山林ぬらうなるやうなる三里なるやう  
山山永寺と云ふやうなるのやうなるやうなるやうなるやうなる  
まゝ宗ちこれけのやうなる社坊なるやうなる山林ぬらうなるやうなる  
金吾山と云ふ弘法大師用基なるやうなる山林ぬらうなるやうなる  
三月九日山伏先達和貴良より四里あるやうなるやうなるやうなる  
大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡  
穴師大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡大和郡  
三輪山と云ふやうなるやうなる地蔵なるやうなるやうなるやうなる  
山八丁四方と云ふやうなるやうなるやうなるやうなるやうなるやうなる  
らうなるやうなるやうなるやうなるやうなるやうなるやうなるやうなる  
八丁七指四石九斗余山林ぬらうなるやうなるやうなるやうなるやうなる

○南紀より西水南と平地

▲興福居院多んれふりしはる海陸津宗ちれ二百石寺社  
 ▲不退寺ふんあつるるるしひ建ちなるーくひんあん  
 ▲了宗ちれ今石舎式ひ月廿八日寺後宝おぬ  
 ▲法光寺比丘居山ふはる上面観音光の名里に建ちる七丁にり  
 ▲海龍寺光明名里に建ちる観音律宗ちれ石寺社宝おぬ  
 ▲誓願寺ふんあつる親王建ちる有る宗山伏人達を  
 ▲秋蔭寺ふんあつる帝ふんひ天王あ帝山建ちる葉師あ  
 ▲宗寺れ石寺社坊舎山林あふ月林裏所観水と二りい  
 ▲西大寺孝謙天王れく親なるーく律宗ちれ二百石寺社坊舎  
 ▲宝光寺ふんあつる寺開基なる海陸ちれ寺なるるり  
 ▲福光寺ふんあつる大僧山開基律宗寺れ二百石九月廿八日  
 念ふつ念ふ毎日午刻やと出なは法事あ寺後海陸坊舎あ

▲薬師寺天知天王れ開山とふん和尚なる大の葉師法  
 ▲相宗寺れ二百石寺社坊舎山月林裏所観水と二りい  
 ▲大安寺いり一十町四方聖徳太子建ちる大からん寺なる  
 ▲多んあんあ宗寺れ坊舎なるもふんあ其外宝お今あ  
 ▲額安寺といこてん王ふんあ十あんあん律宗ちれ石寺宝おぬ  
 ▲満福山大福寺聖徳太子ふんあなるるーくあ宗ちれ二百石  
 ▲法興寺ふんあんあ宗寺れけいふんあなるるるる  
 ▲百済大寺ちふんあつる王ふんあなる大のや寺後山林あ  
 ▲三井寺聖徳太子建ちる聖徳太子建ちる見葉師あ宗  
 ▲法隆寺聖徳太子建ちる聖徳太子建ちる見葉師あ宗  
 ▲八宗けい寺れ石余毎月午刻面あつるふんあなるる  
 西紀人なるるる宝あ二月廿八日大舎式あなるるるる

中宮寺比丘尼所上宮太子母間人白名に建立なる二  
臂の如意輪さんみふ由國のまんごつと律宗ひく寺の門  
叶堂安の寺聖徳太子のまふれなる観音宗まの云  
彰富の社則なる此町なるびとなるひめなることと彰  
たふふと斗あたることとあめを極國の御くは社社主  
ほうきしりんぬと毎年九月にほうきしりんぬと  
清水山若田寺天智天皇の建立なる孫地蔵主宗寺塔主なる  
斤畠山達広寺聖徳太子のまふと塔主なる地蔵主なる達広  
聖徳太子の二子と律宗ちん三指右たることよりそ里に

南都七太寺

東大寺 八宗けんく ちん二子三首名 興福寺 法相宗 寺九二万五千名 元興寺 あふ宗 寺九五千名

法隆寺 法相宗 寺九名 西大寺 律宗 三首名 薬師寺 法相宗 三百名 大安寺 あふ宗 寺九名

右の介 まふふつまふいーやあまふこわりーとことと

新山松平長流寺 ちんふつやち 桑名分里ひつさう乃方也

小泉行桐 ちんせんぎやうどう 日分里郡山分里坪の方之

柳中藏田 やなぎなかくらで 日分里郡初瀬海乃方

戒手藏田丹後寺 かいてなかくらで 日分里郡西福寺分也

柳生但馬寺 やなぎうでんま 日分里郡山中の方なり

儀中野右清門殿 ぎちののへいみん 日分里郡あめの方也

高取極村出羽寺 たかとりきよくむら 日分里郡山中なり

古市村教堂和宗寺 ふるいちむら 日分里郡あめの方也

池尻保良系教寺 いけしりたうりやうけい 日分里郡今井の方也

岩田村松平近江教寺 いわたむら 日分里郡あめの方也

畑村興回 はたむら 日分里郡あめの方也

南都陰陽町  
山村重三郎板

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, slightly stained paper. The script is dense and fills most of the page, with some lines appearing to be part of a list or a continuous narrative. The ink is somewhat faded in places, and the paper shows signs of wear and discoloration.

